

合志市立合志南小学校 学校便り



みなみの風

令和8年5月27日

第2号

文責 校長 松本

令和8年度 合志南小学校運動会 子どもたち、頑張りました！

5月23日(土)の運動会は、朝からさわやかな青空が広がり、まさに絶好の天候に恵れました。開会式では、子どもたちに「全力を尽くすこと」と「温かい応援」の二つをお願いしましたが、その言葉どおり、どの学年の子どもたちも競技に真剣に取り組み、仲間を励ます声を響かせてくれました。笑顔いっぱい走り抜ける姿、友だちを一生懸命応援する姿は、会場に来てくださった保護者や地域の皆さまに、たくさんの元気と温かい気持ちを届けてくれたことと思います。子どもたちが見せてくれた頑張りや、どれも胸を打つものであり、大きく成長した姿を改めて感じる一日となりました。青団と白団がともに「1093点」となり、同点優勝というあまり経験できない運動会となりました。閉会式での子どもたちの表情を見ると、疲れてはいるものの、テーマにあるように「限界突破」、「力を合わせて諦めずに突き進む」ことに対してしっかり取り組めたという満足感にあふれた感じがしました。

運動会の実施にあたり、PTA役員の皆様、保護者の皆様には、前日までの準備、当日の後片付けに至るまで、多大なるご協力をいただきました。応援のマナーにもご配慮いただき、子どもたちが安心して力を発揮できる環境づくりにご尽力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。ご来場いただいた皆様の温かい支えがあってこそ、子どもたちは全力で挑み、仲間と励まし合い、達成感に満ちた運動会となりました。今後とも、子どもたちの成長を見守りながら、学校教育へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



「気づき 考え 行動する」を考える

本校は、青少年赤十字に加盟して15年以上となります。今年は、学校のスローガンにも青少年赤十字が大切にしている「気づき 考え 行動する」を取り入れています。そこで、5月7日の全校集会で青少年赤十字の活動について校長より講話を行いました。主な内容は以下の通りです。

青少年赤十字の活動の柱は3つ

- 健康・安全(自分と友だちを守る活動)→学校全体の安全につながる。
(例)手洗いをしっかりする 廊下を走らない 困っている友だちに声をかける など
- 奉仕(誰かのために行動すること)→学校や地域を明るくします。
(例)学校や地域の掃除をする 募金活動をする 困っている人を助ける など
- 国際理解・親善(世界の人と仲良くする心を育てる)→世界とつながる。
(例)世界の国のくらしを知る 平和について考える など



「気づき、考え、行動する」活動を続けることで、自分や友だちを守る、世界の人と仲良くなる、誰かのために行動できるなどの力を身に付けることにつながります。難しい活動ではありません。みんなが取り組みやすい活動です。

合志南小の子どもたちは、登校するときにとてもしっかりと声であいさつをしてくれます。このあいさつも立派な行動の一つです。また、運動会前には、運動場の草取りを自主的に取り組んだり、「先生、なにか手伝うことはないですか」など自分から声をかけてくれたりする子どもがたくさんいました。素敵な行動ができる子どもたちです。小さな行動ですが、もっともっと大きな輪になっていけたらいいですね。